

Weeed!!大阪府大会優勝!!!

【大阪府大会結果報告】

去る2月20日、長居障がい者スポーツセンターで、精神障がい者ソフトバレー全国大会予選大阪府大会が開催されました。

我が、チームWeeedは、今回で4度目の挑戦となりましたが、なんと宿敵、阿武山ワンハーツに勝利し、近畿大会にコマを進めることができました。ちなみに、ワンハーツは全国大会常連のチームで、昨年は全国2位という成績を収められたチームです。

私たちが、ここまでこれたのは、今まで応援して下さったフェルマータの皆さんと、私たちの活動に賛同し協力して頂いた、スタッフ、ボランティアの方々のおかげであるとチーム一同 感謝しています。

今後は、更なる高みを目指して、近畿大会を突破し、全国大会に出場できるよう、チーム一丸となって躍進していきたいと思っています。

【Weeedの足跡】

Weeedの前身である、城北きむら医院のデイケアでH24年に4人制バレーボールチームを発足。デイケアのプログラムを飛び出し、メンバー、スタッフの垣根も越え、一般の大会で勝ってみようという趣旨のもと活動を始めました。高槻市の大会で、初心者の私たちに、『もっと上手くなってから出てきてほしいわ・・・』と、嫌味を言われたこともありましたが、なんのその・・・今では、高槻市の常連のチームとなって、ランクも中くらいになっております。緊張で、最初は心が折れていた審判の役割も、皆さん打たれ強くなり、今では、副審ができる方もおられます。個々に仕事を持ちながら、就労移行、作業所に行きながら、向精神薬を飲みながら、チーム内の人間関係のごちゃごちゃも乗り越え、チームで支えあい、次第に活動が定着して。H27年、着実に自信をつけ始めた頃、もっと活躍できる場はないかと模索していた時に、精神障がい者の6人制ソフトバレーに出会い、メンバーがその大会に出たいと望んだのです。一般にこだわっていたチームが、障がいをオープンにして戦いたいということは、どういうことなのか・・・?。今までの活動で、自分にもやれるという自信が出てきたのか、地に足がついたのか、とにかく障がいを持ちながらスポーツを堂々と楽しむ自分を受け入れることができたのか…色々な思いがあったのだと思います。でも、そう決めたら強い!継続は力なり!・・・そこから新たな活動が始まりました。H28年城北きむら医院のデイケアがフェルマータに合流してからも続き、るーちえのデイケアのメンバーも加わり、チーム力がさらにレベルアップしたと思います。

【今更ですけど・・・Weeedって?】

雑草って意味なんです。環境が変わっても、その場所で根付く…

そう願っていますが…でも、私たち…、結構…温室育ちの雑草なのかな…?(^_^A

【今後の活動予定】

3月25日 滋賀県野洲にて交流試合

4月15日 高槻市のチームJクラブと練習試合

5月25,26日 強化合宿

6月9日(土)近畿ブロック予選 **皆さんの応援、大歓迎です!!**

デイケアういーど 井澤陽子

